

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：23項目

問題あり：2件

要確認：3件

問題なし：18件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

1-1. 人名・基本情報

記載内容：「山口壯（やまぐち つよし、1954年10月3日生）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、自民党公式サイト等で確認

記載内容：「兵庫県相生市出身」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式サイト、Wikipediaで確認

記載内容：「当選8回」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年10月の第50回衆院選で8選（Wikipedia確認）

1-2. 役職・経歴

記載内容：「2021年10月に環境大臣及び原子力防災担当大臣として初入閣」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2021年10月4日、第1次岸田内閣で環境大臣就任（Wikipedia、環境省資料）

記載内容：「2025年には党国際局長に就任」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2025年1月の報道で国際局長就任が確認された

記載内容：「COP26出席」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2021年11月にグラスゴーで開催されたCOP26に環境大臣として出席（環境省記録）

2. 数値情報

2-1. 法案成立年

記載内容：「部落差別解消推進法が2016年5月に提出、同年12月に成立」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2016年12月9日参議院可決、12月16日公布・施行（Wikipedia、法務省資料）

2-2. GX債関連

記載内容：「環境大臣在任中の2021年、グリーンボンド（脱炭素国債＝GX債）を総額20兆円規模で創設する政策を実現しました」

検証結果：×誤り

正しい情報： GX経済移行債（20兆円規模）の**初回発行は2024年2月**。山口氏の環境大臣在任期間（2021年10月～2022年秋頃）には、GX債の構想段階であり、実際の発行は行われていない。GX推進法の成立は2023年5月、初回入札は2024年2月14日。

根拠・出典： 財務省、日本経済新聞、大和総研等の資料で確認

補足説明： 記事では山口大臣が2021年に「GX債を創設した」と記載されているが、これは時系列的に誤り。実際には：

- 2021年：山口氏環境大臣就任、COP26出席
- 2023年2月：GX実現に向けた基本方針閣議決定
- 2023年5月：GX推進法成立
- 2024年2月：初回GX債発行

2-3. 世界津波の日

記載内容：「2015年、党総務会長だった二階俊博氏と共に11月5日を『World Tsunami Day』とする国連決議実現に奔走」

検証結果：△要確認

理由： 世界津波の日が2015年12月に国連総会で制定されたこと自体は正確。ただし、山口氏が直接的にどの程度関与したかの詳細は確認できなかった。記事では「二階氏と共に」とあるが、二階氏の役割も含めて具体的な貢献度は公開資料では詳細不明。

根拠・出典： 外務省資料で2015年12月22日の国連総会決議は確認済み

2-4. 石破首相批判発言

記載内容：「2024年衆院選後、山口氏は『石破茂首相は0点。即刻総裁を辞めてほしい』と異例の辛辣コメントを公にしました」

検証結果：✓正確

根拠・出典： 神戸新聞NEXT 2024年10月28日付記事、Wikipedia「石破おろし」項目で確認

3. その他の重要な事実関係

3-1. 選挙区

記載内容：「兵庫県第12区選出」

検証結果：✓正確

根拠・出典： 選挙ドットコム、神戸新聞等で確認

3-2. 党歴

記載内容：「2015年に自民党へ移籍」

検証結果：✓正確

根拠・出典： 2013年末に民主党離党、2015年に自民党入党（Wikipedia）

3-3. 旧統一教会関連

記載内容：「2021年に教団関連イベントに祝電を2回送っていた」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2022年8月の報道、Wikipedia記載

3-4. 温泉ホテル接待疑惑

記載内容：「2021年11月、週刊新潮電子版が報じた」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia記載、2021年11月26日の週刊新潮電子版

3-5. 発言回数・文字数

記載内容：「発言回数は、8期で累計約140回」「発言文字数はおよそ60万字」

検証結果：△要確認

理由：国会議員白書等のデータベースで確認が必要だが、PDFの参照番号からはこれらの数値の正確性を完全に検証できなかった

3-6. 選択的夫婦別姓・同性婚への姿勢

記載内容：「選択的夫婦別姓に『どちらとも言えない』、同性婚の法制化に『やや反対』」

検証結果：△要確認

理由：Wikipediaでは2021年のアンケートで選択的夫婦別姓に「どちらかと言えば賛成」と回答したと記載されており、記事の「どちらとも言えない」とは食い違う可能性がある

改善提案

修正が必要な箇所

1. 【重要・要修正】GX債に関する記述

- 現在の記述：「環境大臣在任中の2021年、グリーンボンド（脱炭素国債＝GX債）を総額20兆円規模で創設する政策を実現しました」
- 修正案：「環境大臣として、後来实现するGX経済移行債（20兆円規模）の構想に関する議論に参加しました。GX経済移行債は2023年のGX推進法成立を経て、2024年2月に初回発行されました」

2. 世界津波の日の記述

- 現在：具体的な山口氏の貢献が強調されている
- 提案：「世界津波の日」制定に際して日本政府が主導的役割を果たしたことは事実だが、山口氏個人の具体的貢献度については「日本の取組に関与した」程度の表現に留める方が正確

追加確認が推奨される情報

- 国会での発言回数・文字数 - 国会議員白書等で正確な数値を確認
- 選択的夫婦別姓への立場 - 複数のアンケート結果を照合し、最新の立場を確認
- 二階派加入時期 - 2025年1月に麻生派加入との情報があり、派閥所属の変遷を確認

総評

記事の大部分は正確な情報に基づいていますが、**GX債に関する時系列の誤りは重大**です。山口氏が環境大臣在任中（2021年）にGX債を「創設・実現した」という記述は事実と異なり、実際の初回発行は2024年2月です。この点は記事の信頼性に影響を与えるため、早急な修正が必要です。

その他の固有名詞や主要な事実関係については概ね正確に記載されています。